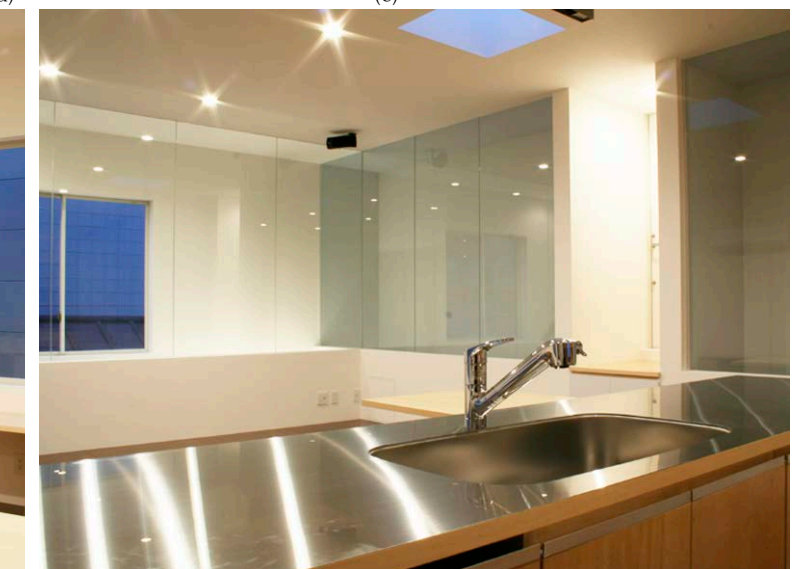
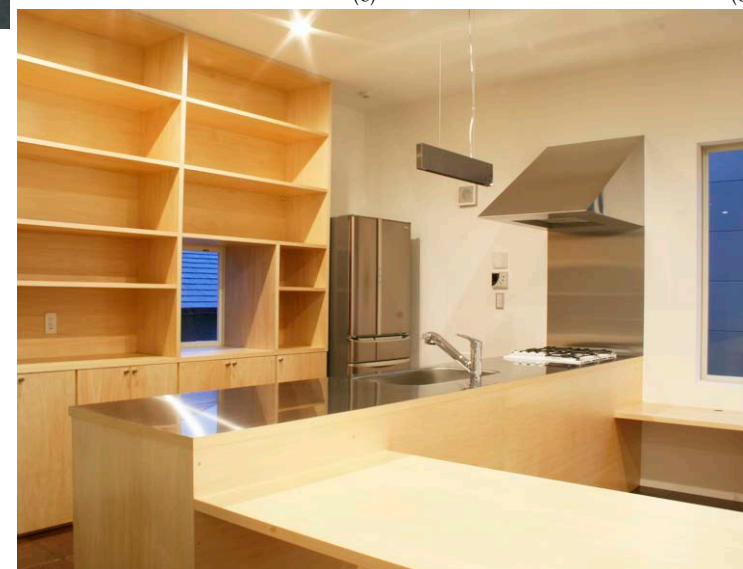


(a)玄関を入ったオープンな寝室1ではトップライトが白のインテリアを明るく照らす。
 (b)東向きのトップライトがある寝室2では朝日が入ってくる。
 (c)3階へ上がる骨太な階段。
 (d)トイレは外壁が一部飛び出ているポンヤリと明るいスペースになる。
 (e)3階の外部に飛び出している部分はガラスで隔てられて、室内から見るとショーケースのようなになる。
 (f)3階キッチン背後には、食器や瓶詰などを収納する大きな棚がある。
 (g)3階リビングはガラスに囲まれたピカピカした空間である。

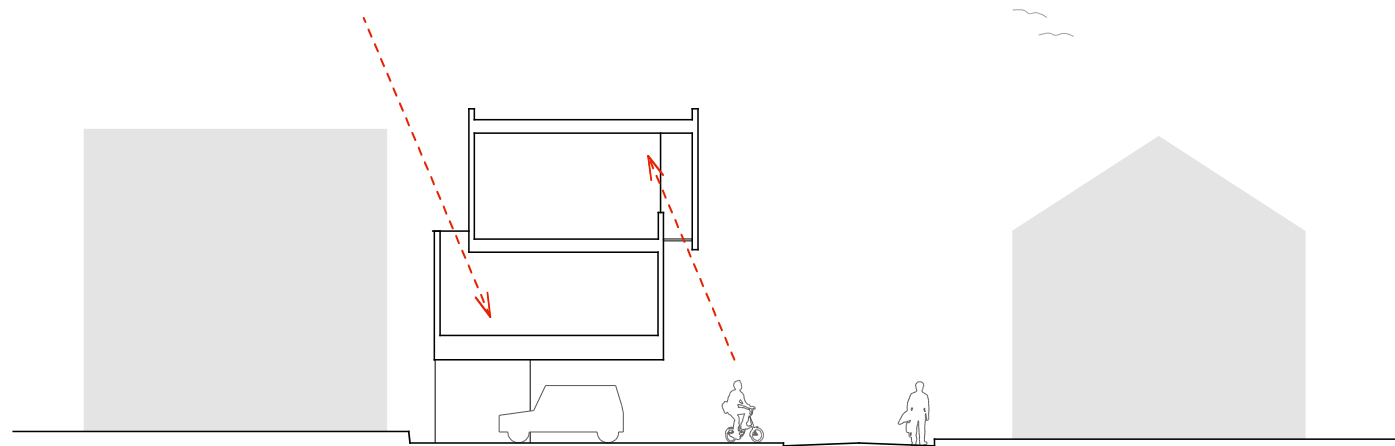


〈千駄木-I〉

sendagi-I

用途 : 専用住宅
 規模 : 地上3階
 構造 : 鉄骨造+木造
 敷地面積 : 105.39㎡
 建築面積 : 57.01㎡
 延床面積 : 112.66㎡

夫は広告制作会社勤務、妻は料理研究家という夫婦の家。外壁に単純に開口をあけるのではなく、2階と3階をずらすことで、道路に対しては閉鎖的だが、トップライトから空のぞけたり、リビングから道路を見おろしたりすることができるよう計画した。1階部分は鉄骨造として柱を減らすことで5台分の駐車スペースを確保した。らせん階段を上がった2階の玄関を入ると、プライバシーが必要な水まわりと寝室が用意されている。3階はワンルームのリビングダイニングとし、ダイニングテーブルを真ん中に置いて、キッチンやCDコーナー、DJコーナー、PCスペース、TVコーナーなどを4周に配置し、気に入ったものに囲まれてながら食事を楽しめる環境ができあがった。プライバシーを確保しながらも自然光が入る都市の中の家をつくった。



2階と3階をずらすことでできる上と下の開口部が、外部を取り込む

